

で育まれてきた伝統文化、祭り、美しい自然など福岡の豊かな文化資源を発掘、振興すると共にアジア文化賞やアジアフォーカス、福岡映画祭などを通じて培ってきたアジアとの文化の交流、さらに、福岡市の特性を生かした音楽、映像などの芸術文化の振興、新しい産業の振興、地域経済の活性化につなげ、文化芸術による活力ある都市づくりを進めていきたいと考えています。

ご静聴ありがとうございました。

3. 広州市

「多文化システムを構築し、都市文化の発展を促進する」

広州市 文化局副局長 張嘉極

南シナ海に近く、香港・マカオにも隣接する広州市は、中国華南地方に位置する広東省の政治、経済、文化の中心です。陸地面積は7,434平方キロメートル。人口は1千万人を超えます。

また、広州は都市建設2,000年余りを誇っており、非常に豊富な歴史的な文化資源を有しております。改革開放路線や社会主義建設を推し進める過程においても、昔と今、東洋と西洋を融合させながら、地域独自の特色と現代的な風貌を持った都市文化を形成してきました。そのため、いかにして広州文化の独自性を維持し、その特有の魅力を高めていくのか、それは我々の都市文化を盛り上げていく上で重要な課題であるといえます。長年にわたり、広州市は、都市文化と近代的都市建設を深く結びつけるということを念頭に、市民を中心とした都市文化の形成という考え方を確立させてきました。また、果敢に新しいことにチャレンジし、常に積極的に取り組み続けることで、文化ブランドを打ち立て、文化関連事業を盛り上げてきました。さまざまな文化活動を提供し市民の文化的生活の需要を満たすこと、都市文化に好適な環境を作り上げること、それらに対する努力により、文化は都市生活の各方面に深く浸透しつつあり、広州の都市文化建設はもはや新しい発展段階に入ってきているのだといえます。

1 心のこもった文化ブランドの確立により、都市文化の質の向上をはかる

文化の内容や質を絶えず高めていくには、それを構築する段階で大きな努力が必要です。近年広州市は、全国各地で行われる影響力を持った、重要な文化活動プロジェクトを利用しながら、広州のブランドを確立し、都市文化の受発信能力を高めています。

また広州市自身も、長年にわたり全国レベルもしくは国際的な大型文化事業を開催しています。中国音楽の最高の賞とよばれている「金鐘賞」は、市政府も重要視し、支援を行っており、これを末永く定着させていくことが広州にもたらす影響は計り知れません。また金獅賞第2回全国人形劇のコンテスト、金獅賞第6回全国雑伎団大会の開催も成功を収め、広州国際芸術博覧会、羊城新人歌手大賞、羊城国際広東オペラフェスティバル等など

の国際レベル、全国レベルでの行事は回を重ねるごとに盛り上がりを見せ、人々の間にも定着してきています。このような様々な文化イベントは、都市の文化的生活を豊かにし、広州の都市文化について新たなイメージを樹立しております。

また、魅力的なイベントを次々に開催するという「広州の夜」計画も成功を収めています。2000年以來、「広州の夜」にはたくさんの素晴らしい作品が登場しました。政府の支援や指導、経済的な効果などの結果、広東オペラ、バレエ劇、京劇、サーカスなどの多くの優れた現代芸術イベントが広州で開催されております。参加する演劇団体も、地元の芸術活動団体だけではなく、中国の他の省や都市からの有名な芸術家のグループや、アメリカ、ドイツ、英国、ロシアの団体にまで及んでいます。このように、他地域から積極的に芸術家を招きつつ、広州独自の文化的伝統や特色も育んでいけるよう考えております。

「広州の夜」の一連の芸術公演では、800近くの様々な公演が行われております。これは、都市文化にとっても、国内外の優れた演劇や芸術家が一堂に会して公演を行う枠組みを築きあげているといえ、広州の文化的なステータスを高めることにもつながっております。

さらに、広州市では公共性の高い文化サービスを提供するべく、「都市熱波」という市民の文化イベントを創設しました。同時に「広州休日文化週間」、「5月18日国際博物館記念日」、「羊城の夏」という青少年向けの夏期文化活動プログラム、「図書館推進週間」などを設け、広州において四季を通じて文化的なイベントが開催され、市民が豊かな文化生活を送れるよう計画しております。さらに、広州市の各区、県級市¹においても、文化振興を重要な施策として位置付け、各地の文化活動を広げ、盛んに活動を行っております。例えば、東山区の「東山歓楽フェスティバル」、越秀区の「越秀金秋」、荔湾区の「西関戯曲」、「荔湾の春」、海珠区の「海珠の光」、白雲区の「歓楽白雲」、天河区の「煌びやかな天河」、芳村区の「花の韻」、番禺区の「星海芸術フェスティバル」等、地域性の高い文化芸術が創造され、地域住民の文化的なニーズを満たしています。

2 文化施設の建設の推進、都市の文化基盤の補強

文化施設は都市文化のイメージとその文化度の高さを示す指標であり、優れた文化を継続的に発展させていくための重要な基盤です。広州市政府は、文化施設の建設を都市建設の全体計画に組み込み、都市開発や人々のニーズに一致するように、段階的に実施しています。数年前、広州市長は、大都市は文化論の勝ち負けによって決まると率先して述べました。昨年、政府とその他の部門における総投資額を105億元とし、今後数年間の広州の文化的基盤の建設に係る20の主要プロジェクトを決定する「2003～2007広州文化施設建設計画案」が、広州市政府により策定されました。広州市は文化施設に関して、かつてないほどの規模で投資、建設を行う好機にあるのです。

これにより、国内でも一流、国際的にも先進的な基準に合わせた形で、広州歌劇院、広州新図書館、広州第2少年宮²、太古文化広場など、現代的な特徴と優れた機能を兼ね備えたシンボリックな芸術文化施設を建設する予定です。

現在ある文化施設に関しては、規模やランクを高めるため、整合性を持たせながら再建

¹ 広州市は区を設置し、そして省の委託を受けて2つの県レベルの市を管轄している。

² 少年宮：自動のための社会教育・文化活動施設

していきます。広州蓄劇場は、我が市のバレエ公演の拠点として再建中であり、100年の歴史を持つ海珠大劇場も観光用の劇場となる予定です。また、広州沙河頂文学芸術センター等の建設も行っております。

また同時に、区や県級市においても、文化センターや図書館など基礎的な文化施設の建設に力を入れています。現在、広州市の大通りや町にある文化センターのうち、51の文化センターが広東省の特級文化センターとして、41の文化センターが1級文化センターとしてそれぞれ評価を受けています。また、83.7%の文化センターが標準の水準に達しています。さらに広州市には国家1級の図書館が10館あり、蔵書総数の87%を占めています。また2級図書館が2館あります。それぞれの区と県級市は、基礎的な文化活動拠点を高く重視しており、投資を増やすなどして素晴らしい成果を得ています。

3 住民志向で都市の文化生活を豊かにしていく

質の高いものを提供するという戦略を実施し、文学的、芸術的な舞台を盛り上げていきます。第10期5カ年計画期間中、我が市では、思想性、芸術性、娯楽性の比較的高い、251プログラムの各種演劇の公演、61の美術作品等、優れた作品を生み出してきました。それらのうち、35作品が国際的な賞を獲得し、284作品が国もしくは省レベルの賞を受賞しました。演劇市場の開拓にも力を入れており、合わせて13,732回の演劇が上演され、観客数は1,027万人に達しています。また、海外での公演も日増しに増えており、全部で302の芸術文化団体が海外へと出かけていきました。

また、文化的機能を完備し、文化サービスのレベル向上を図っていきます。進んだ都市文化は知らず知らずのうちに住民に影響を及ぼしていくものです。それらは、住民の文化的素養を向上させるだけでなく、自分の都市に対する愛着といったものも芽生えさせます。近年広州では、市の文化面を強化していく中で、住民に根付いた文化発信理念を確立し、大衆に向けた文化サービス、人々が共に参加できる文化的な土台作りを注ぎました。例えば、国内外の優れた作品を上演している「広州の夜」では、「低価格、ハイレベル」という原則を終始貫いてきました。政府調達と市場原理という方法が結びつき、演劇市場の育成の面でも、人々の文化的活動を促進する面でも、大きな役割を果たしました。その他、市郡会館（市の文化センター）では、貧しい家庭の子供たちのために、受講料無料で7つの芸術育成コースを設けています。また、広州へと定着している中国音楽「金鐘賞」では、無料で公開リハーサルを行っております。金獅賞と広東オペラフェスティバルでは共に低価格でチケット販売を行っておりますし、劇場に大学生を集めて広東オペラの鑑賞、学校でのバレエ公演の開催、夏休みの未成年者のための上演月間、毎月一回の博物館無料開放など、人々のため役に立つ形での文化サービスを行っております。これらは、多くの人々にハイレベルの芸術に触れ、楽しむ機会を与えるということにつながっています。

その他、広州図書館や広州子供図書館は、図書館支所や移動図書館を通じてサービスの幅を広げています。また、文化に関する情報資源を共有するプロジェクトを立ち上げ、「全国文化情報源共有プロジェクト広州支所」を設立しました。全市で95ある地域文化センターや図書館がこのプロジェクトに組み入れられ、パソコンのネットを通じて、書籍、定期刊行物などに関する情報を地域に発信しており、市民の文化生活を豊かなものにしてい

ます。

4 文化市場の活性化を図り、様々なレベルでの文化的需要を満たす

我が市では、市場を上手く管理しつつ活性化させていくという方針に沿って、文化市場の管理運営メカニズムの完備を行っています。第1段階で多様性のある市場システムを構築し、合理的なメカニズム、需給バランスの均衡、政府のコントロールと市場原理が上手く作用しあうような市場システムを築きます。文化公演事業では、人気の高い公演を筆頭として国内外の優秀な劇団やアーティストを積極的に広州に招き、市場を活性化させています。それにより、今まで小型のものが多く、特に決まった順序もなくバラバラで行っていたような広州の文化芸術の市場を、大型で集中的、秩序だった形へと変革し、中国国内でも北京、上海に次いで全国三番目のものへと変貌させました。音響・映像産業では、総量を抑えることに取り組んでいます。その上でシステムを調整し、経営を適正化させ、規模を拡大させていく方針です。音響・映像市場のインフラを整備し、広州の音響・映像産業を全国でもリードしていける存在となるよう優位性を持たせます。大型デパートや新華書店が経営している音楽・映像製品を支援し、チェーン店、スーパーマーケット、ネット販売など現代的な販売方法を発展させていきます。そのようにして、音響・映像産業を適正規模で、近代的、総合的で、合理的な方向へ導いていきます。映画産業では、地域や制度上の障壁を取り除き、市場のニーズに合わせて文化資源を取り混ぜていけるよう促します。積極的に様々な投資を招き入れ、「院線制¹」を推し進め、映画産業の発展を促進させます。

正確な統計というわけではありませんが、2004年末現在で、市全体には482のレクリエーション施設、68の文化芸術団体があり、257の講演場があります。そして、1年間に32,879の文化的な催しがあり、1年間の入場者は282万7,600人となっています。162本の映画が上演され、年間の上映回数は8万回を数え、220万人の観客を呼んでいます。音響・映像製品の販売支店は2,010店を数え、インターネット・バーは590カ所です。十分な多様性と経営水準を併せ持つ広州の文化市場は様々な層の市民の文化的ニーズを満たしているのです。

5 歴史文化の保護と活用を図り、都市文化が隠し持つ魅力をアピールする

長い歴史と意義を持つ文化資源は、広州の都市文化を構築するうえで、まさに至宝ともいべきものです。広州市政府は3つの統合という原則を重視しています。すなわち、環境都市の建設と歴史文化都市の保護との統合、歴史的文化資源の開発・利用と都市の環境建設の統合、そして、文化的遺産の保護と適切な利用の統合、という3つです。これは、都市の歴史的文化資源をきちんと保護し、統合・利用するためのものです。

そのため、歴史的文化資源を整理し、名城としての風貌を保護するシステムを作り上げます。広州に217ある国、省、市レベルの文化的・歴史的遺産を重点的に保護します。また、私たちは都市の歴史的遺産に関する4回目の調査を実行し、3000を超える価値ある文

¹ 院線制：映画館同士で院線（系列グループ）をつくり、統一したブランド、経営、管理で放映作品も統一するというもの。

化的遺産の手がかりを発見しました。南越国に関する文化史跡、海のシルクロードに関する文化的遺跡、そして近代史に関する史跡など影響力のある、特色溢れるものについても、整理し大切に保護しております。ヨーロッパ風建築が並ぶ沙面の景観区、庶民の住居や風習が残る西関の景観区、商業文化の中心である北京路や上下九路の景観区、黄埔士官学校や南海神廟などの文化景観区、これらについては、早い段階から広州の歴史的文化的文化名城として保護するシステムを確立し、広州の深みのある文化基盤を示してくれています。

また、都市建設に合わせて、保護対象となる文化的遺跡周辺の環境保護も進めております。この2年間、重要な文化遺跡及びその周辺の保全状況については、広州市の都市建設における大変革という機会を捉え、大幅に改善されてきております。国の重要文化財の一つである陳氏書院（陳氏の祖先がまつられている）には、陳家祠広場が建設されています。また、長堤にも、近現代の歴史建築に基づいた美しい景観が形成されています。沙面、上下九路、北京路などの大きな文化史跡もまた、開発以来、ビジネスや貿易を発展させるとともに、文化的な佇まいを呈しています。

さらに博物館事業についてもますます充実してきており、市民の文化的生活を豊かなものにしていきます。現在、市内には既に40の博物館や記念館があります。これらは、文化遺跡や標本の管理、そして各テーマがはっきりと分けられており、展示している内容も豊富で、広州の悠久の歴史、豊かな自然資源、近代科学技術の展開について、それぞれ違う角度から眺めることが可能です。また、未成年者に博物館を無料開放することも推し進めています。このように、若者たちの第2の教室として、また大人たちの生涯学習のための学校として、博物館は利用されています。そして、都市文化の中身を豊かにするにあたり、広州が歴史的文化的文化名城として知名度を高めることは、広州市民の文化教養レベルを高めるために非常に大きな役割を担っております。